

## 令和7年度みやざき小中学校学習状況調査

# 調 査 監 督 要 領

\*\*\* 中学校

1 年\*組

調査監督者様

令和7年度みやざき小中学校学習状況調査は、CBT方式（調査サイトを利用したWEBテスト）で実施します。調査監督者様には、調査時間中の監督と受験者の状況確認をお願いします。

### 管理者サイト

受験者の状況確認は、下記の管理者サイトで行います。

調査時間になったらURLへアクセスし、管理者アカウント欄のID・パスワードでログインしてください。



<URL>

<https://cbt45.tnweb.biz/tesign/admin/login/login.asp?u=vtma0624>

### 管理者アカウント

調査監督者用アカウントです。

監督するクラスを選択し、操作を行うことができます。

※用紙ごとにアカウントが異なります。

※ログインできる端末数に制限はありません。複数名が同じアカウントで同時にログインしても動作はしますが、可能な限りお避けください。

|           |     |
|-----------|-----|
| ログインID    | *** |
| ログインパスワード | *** |

## 調査の概要

令和7年度みやざき小中学校学習状況調査では、以下の調査を実施します。

- ①プレ調査（事前調査）
- ②意識調査（生活・学習状況の確認調査）
- ③本調査（教科調査）

調査の詳細は、別紙「実施のてびき」を確認してください。

本用紙では、各調査時間の監督要領について記載します。

## 調査中の持参物

調査監督者は、以下の用品を教室へ持参ください。

### ①調査サイトの使いかた<sup>※1</sup>

受験者が調査サイトへログインするための、二つ折りの紙です。初回配付時は印字されたクラス・出席番号の通りに配付し、受験者に記名させてください。以降は記名者へ配付ください。

※1 別集計とする特別支援学級の受験者が通常の学級で調査を実施する場合は、複数クラス分の調査サイトの使いかたを準備・配付する必要があります。クラスごとに資料を保管する際はご注意ください。

なお、意識調査・本調査の実施日設定によっては、受験者が所持している場合があります。

### ②計算用紙（本調査のみ）

計算やメモに利用できる白紙の計算用紙を、各時間に1枚以上、受験者へ配付ください。

### ③〈中学校〉イヤホンまたはヘッドホン<sup>※2</sup>（プレ調査・教科調査「英語」のみ）

リスニング問題の聞き取りに利用します。受験者一人に一つ配付ください。

※2 CDによる聞き取り調査を選択する場合は不要です。詳細は別紙「実施のてびき（P06）」を確認ください。

### ④監督者用端末<sup>※3</sup>

調査監督者が受験者状況の確認に利用します。

※3 端末の要件は別紙「実施のてびき（P04）」を確認ください。

## プレ調査の事前準備

### プレ調査前日まで

調査中の持参物を用意ください。

校内担当者と連携し、出題設定が完了していること、受験者及び予備のICT端末が利用可能であることを確認してください。

### プレ調査の内容

プレ調査で利用するテスト数は、小学校で1つ、中学校で最大2つです。

教員向けの研修用サイトで問題内容を確認できます。

<https://cbt45.tnweb.biz/tesign/?u=ruh4464>

（※ID・パスワードは学校基本調査時に県から配付されています。）

## プレ調査当日の流れ（吹き出し内は口頭指導内容例）

- ① 本用紙とP2の持参物を用意してプレ調査に臨んでください。  
調査監督者はP1を参照し、監督者用端末から管理者サイトにログインしてください。
- ② 受験者の机の上にICT端末、周辺機器、筆記具を準備させてください。  
必要に応じて端末を再起動させることで、調査中の不具合を防げる可能性があります。
- ③ 「調査サイトの使いかた」を受験者に配付してください。クラスと出席番号を確認させ、名前欄に記名させてください。

■「印刷されているクラスと出席番号を確認して、間違いがなければ名前欄に記名してください。」

- ④ 注意欄を受験者に確認させてください。

■「名前欄の下の注意をよく読んで、何かあったら手を挙げて教えてください。」

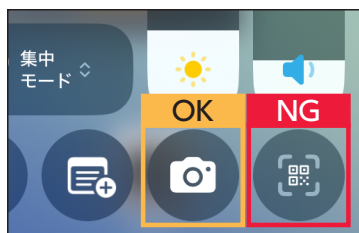
- ⑤ 受験者を調査サイトへアクセスさせ、ログインを指示してください。

- 「これから調査サイトの操作を確かめます。先生の指示を聞いて端末を操作してください。途中で困ったことがあったら手を挙げて教えてください。」
- 「端末で開いているサイトやツールはすべて閉じてください。※4」
- 「調査サイトにアクセスします。端末のカメラで紙の二次元コードを読み取ってください。サイトが表示されたら、紙に書かれたログインIDとパスワードを入力して、ログインしてください。」

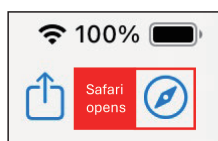
□二次元コードが利用できない場合、インターネットブラウザにURLを入力させるか、共有ツール等でURLを受験者に配布してください。

### 【確認】 受験者の端末がiPadの場合

二次元コードの読み取りにはカメラアプリを利用させてください。コードスキャナーは利用せず、仮に利用した場合はログイン画面でSafariブラウザに移動させてください。



←コードスキャナーはコントロールセンター（画面右上から下にスワイプして表示されるアイコン群）に表示されます。



←受験者がコードスキャナーを利用した場合、ログイン前にブラウザ画面右上のコンパスマークを押させてください。解答中の場合はそのまま調査を進めてください。

※4 調査時に学校として利用するサイトやツールがある場合は、補足説明を行ってください。

- ⑥ 管理者サイトで「受験者ステータス」を開き※5、受験者全員が「ログイン中」になっていることを確認してください。以降の指示は受験者の様子を見ながら行い、操作が遅れている受験者がいる場合は補助してください。

※5 操作方法（P10）を参照ください。

- ⑦ テスト「サイトの練習」を選択するよう受験者に指示してください。

- 「[テストを開始する] アイコンを押してください。[テスト選択] 画面が開いたら、「サイトの練習」を選んでください。表示されている注意書きを読みながら聞いてください。  
これは調査サイトの操作を確かめる例題です。成績には含まれないので、落ち着いてよく操作を確かめてください。解答時間は30分（小学校）／15分（中学校）です。[テストを開始する] ボタンを押すと計測が始まり、解答時間の経過後にテストは自動終了します。終了画面が表示されたら、端末には触らないで先生の指示を待ってください。」

- ⑧ [受験者ステータス] を更新し、全員が [待機中] になっていることを確認できたら、合図でテストを開始させてください。

■ [「テストを開始する」] ボタンを押して、始めてください。]

- ⑨ [受験者ステータス] を更新し、全員が [実施中] になっていることを確認してください。

□ テストの開始とともに、ステータスの解答列に「\*\*\*」と表示されます。

- ⑩ 解答時間が終了したら [受験者ステータス] を更新し、全員の解答列に解答送信日時が表示されたことを確認してください。

□ 開始するタイミングのずれにより、多少のばらつきが発生します。

□ 開始が遅れた受験者がいる場合、できるだけ終了を待ってから次に進んでください。

□ 解答が「\*\*\*」のまま、受験者ステータスも「完了」に変わらない受験者は、まだ解答画面を表示しています。開始が遅れたかなど、個別に状況を確認してください。

□ プレ調査の解答時間は余裕を持って設定しています。全員が回答を終えている場合は、受験者画面右上の「テストを終了する」ボタンを押させることで、手動で調査を終了しても構いません。

〈小学校〉受験者全員の解答送信日時が確認できたあと、⑩へ進んでください。

〈中学校〉受験者全員の解答送信日時が確認できたあと、リスニング音声のテストを行う場合は⑪へ、行わない場合は⑩へ進んでください。

- ⑪ テスト選択の画面に戻るよう指示してください。

■ [次に、リスニング音声の確認を行います。[テスト選択に戻る] ボタンを押してください。]

- ⑫ イヤホンまたはヘッドホンを受験者に配付し、準備をさせてください。受験者の準備が完了したら、テスト「リスニングの練習」を選択するよう指示してください。

■ 「リスニングの練習」を選んでください。表示されている注意書きを読みながら聞いてください。

これは音声の流し方を確かめる例題です。成績には含まれないので、落ち着いてよく操作を確かめてください。解答時間は10分です。指示通りに操作をしても音声が聞こえないと思ったら、端末の音量設定や、イヤホン（ヘッドホン）の接続を確認してください。それでも音声が聞こえない場合、テスト中でもよいので手を挙げて先生に知らせてください。テストが自動的に終了したら、端末には触らないで先生の指示を待ってください。]

- ⑬ [受験者ステータス] を更新し、全員が [待機中] になっていることを確認できたらイヤホン（ヘッドホン）を着用させ、合図でテストを開始させてください。

■ [「テストを開始する」] ボタンを押して、始めてください。]

- ⑭ [受験者ステータス] を更新し、全員が [実施中] になっていることを確認してください。

□ テストの開始とともに、ステータスの解答列に「\*\*\*」と表示されます。

- ⑮ 解答時間が終了したら [受験者ステータス] を更新し、全員の解答列に日時が表示されたことを確認してください。

□ 開始するタイミングのずれにより、多少のばらつきが発生します。

□ 開始が遅れた受験者がいる場合、できるだけ終了を待ってから次に進んでください。

□ 解答が「\*\*\*」のまま、受験者ステータスも「完了」に変わらない受験者がいる場合は、個別に状況を確認してください。

□ 受験者全員が解答を終えている場合は、受験者画面右上の「テストを終了する」ボタンを選択させることで、手動で調査を終了しても構いません。

- ⑯ 受験者から「調査サイトの使いかた」を回収してください。「調査サイトの使いかた」は、次の調査時に再配付するまで、調査責任者の責任で保管してください。

## 重 要

プレ調査中にトラブルがあった場合は、本調査に向けて対応をご検討ください。

### ●予定日に調査を実施できなかった

……各校で判断いただき、別時間または別日での実施をご検討ください。

### ●書類に不備があった

……別紙「実施のてびき」末尾の「問い合わせ先」へご連絡ください。

### ●受験者のICT端末や周辺機器に不具合があった

……予備機器への交換対応をご検討ください。必要に応じて、各学校の情報担当、各市町村教育委員会へ連絡してください。

### ●受験者全員が調査サイトにアクセスできない

……各市町村教育委員会に連絡し、セキュリティ設定により接続が制限されていないか確認してください。

### ●受験者サイトに調査が表示されない

……校内担当者へ報告し、表示スケジュールの設定を依頼してください。

### ●実施中に「ICT端末が反応しない」「問題が表示・再生されない」等と報告された

……以下の手順に沿って対応を検討してください。

①30秒～1分ほど待機させ、再度操作を行ってください。

②インターネットブラウザの更新を行ってください。

③インターネットブラウザを一度閉じ、再度「調査サイトの使いかた」から調査サイトにアクセスし、ログインさせ直してください。

④端末を再起動し、再度③の操作を行ってください。

⑤予備端末を利用し、再度③の操作を行ってください。

……複数名に類似の状況が発生する場合は、アクセス集中による通信混雑の発生が考えられます。今年度は本調査の実施において、動画や複数画像の読み込みが必要です。必要に応じて各校の情報担当及び各市町村教育委員会に連絡するとともに、本調査までに通信負荷を低減する対応をご検討ください(調査時間中の他学年の端末利用を制限する、クラスごとに調査日を分散する、受験者をグループに分けて開始時刻を少しずつずらす等)。

### ●自動終了時に「終了画面に切り替わらない」と報告された

……プレ調査においては、受験者が操作を確認できていれば調査を終了して構いません。

### ●実施中に「リスニング音声がかえらない」と報告された

……端末の音声設定や機器の接続確認を行い、予備がある場合はイヤホン（ヘッドホン）の交換を試してください。複数名に発生する、または問題が解決しない場合は、通信環境上、音声の同時再生が難しい可能性があります。本調査をCD放送に切り替えることをご検討ください。

### ●確認の途中だったが、解答時間になり調査が終了してしまった

……テスト選択画面で対象の調査を再選択させることで、再度調査を開始できます。別日に実施する場合は、校内担当者に表示スケジュールの設定を依頼してください。

### ●その他の不具合

……別紙「実施のてびき」末尾の「問い合わせ先」へご連絡ください。即時対応が難しいと判断される場合は、各校から各市町村教育委員会に連絡いただき、市町村教育委員会と県教育委員会とで対応を検討いただきます。

## 意識調査・本調査の事前準備

### ●調査前日まで

調査中の持参物を用意ください。

校内担当者と連携し、出題設定が完了していること、受験者及び予備のICT端末が利用可能であることを確認してください。

連続で調査を実施する場合は、端末のバッテリー残量不足にご注意ください。

### ●解答時間についての注意事項

事前準備等に時間がかかった場合、予定の時間内に調査が終了しない可能性があります。

各調査の解答に必要な時間を確保できるよう、あらかじめ余裕を持って実施日の設定をお願いいたします。

### ●ルビ版の事前準備

校内担当者が設定を行うことで、調査問題をルビ版に変更できます。

ルビ版を利用する受験者がいる場合は、校内担当者と連携し、設定が完了しているか確認してください。

## 意識調査・本調査当日の流れ（吹き出し内は口頭指導内容例）

### ① 本用紙とP2の持参物を用意して調査に臨んでください。

監督者はP1を参照し、監督者用端末から管理者サイトにログインしてください。

前時間から続けて調査を実施する場合は④へ、それ以外は②へ進んでください。

### ② 受験者の机の上にICT端末、周辺機器、筆記具を準備させてください。

必要に応じて端末を再起動させることで、調査中の不具合を防げる可能性があります。

### ③ 「調査サイトの使いかた」を受験者に配付し、名前欄を確認させてください。

### ④（本調査の場合のみ）計算用紙を受験者に配付してください。

### ⑤ 注意欄を受験者に確認させてください。

■「名前欄の下の注意をよく読んで、何かあったら手を挙げて教えてください。」

受験者が調査サイトにログインしている場合は⑦へ、それ以外は⑥へ進んでください。

### ⑥ 受験者を調査サイトへアクセスさせ、ログインを指示してください。

■「これから調査を実施します。先生の指示を聞きながら端末を操作してください。途中で困ったことがあったら、手を挙げて教えてください。」

■「端末で開いているサイトやツールはすべて閉じてください。※4」

■「調査サイトにアクセスします。端末のカメラで紙の二次元コードを読み取ってください。サイトが表示されたら、紙に書かれたログインIDとパスワードを入力して、ログインしてください。」

□ 受験者のICT端末がiPadの際は、P3【確認】受験者の端末がiPadの場合 について周知してください。

□ 二次元コードが利用できない場合、インターネットブラウザにURLを入力させるか、共有ツール等でURLを受験者に配布してください。

※4 調査時に学校として利用するサイトやツールがある場合は、補足説明を行ってください。

### ⑦ 管理者サイトで「受験者ステータス」を開き※5、受験者全員が「ログイン中」になっていることを確認してください。以降の指示は受験者の様子を見ながら行い、操作が遅れている受験者がいる場合は補助してください。

※5 操作方法（P10）を参照ください。

### ⑧ 実施する調査を選択するよう指示してください。

## ●本調査の場合

- 「ホーム画面で[テストを開始する]アイコンを押してください。[テスト選択]画面が開いたら、(教科名)を選んでください。表示されている注意書きを読みながら聞いてください。  
調査の解答時間は40分(小学校) / 45分(中学校)です。[テストを開始する]ボタンを押すと計測が始まり、解答時間の経過後に調査は自動終了します。終了画面が表示されたら、端末には触らないで待っていてください。解答中に操作を誤ったり、トラブルが起きたりした場合は、手を挙げて教えてください。」

### …中学校「英語」(リスニング音声を受験者の各端末で再生する場合)

イヤホン(ヘッドホン)を配付し、追加の説明を行ってください。

- 「イヤホン(ヘッドホン)プラグはしっかり奥まで差し込み、音声設定がミュートになっていないか確認してください。」
- 「Q1からQ4までがリスニング問題です。聞く準備をしてから、画面内の再生ボタンを押してください。リスニング問題を終えたら、イヤホン(ヘッドホン)は外して構いません。」

### …中学校「英語」(リスニング音声をCD放送する場合)

追加の説明を行い、調査の開始後すぐにCDの放送を始めてください。

- 「英語の調査では、最初にリスニング問題を行います。音声の流れたらよく聞いて、解答を調査サイトに入力してください。質問文の中にも音声を再生するボタンがありますが、今回は利用しません。誤って押さないように十分注意してください。」

## ●意識調査の場合

- 「ホーム画面で[アンケートを開始する]アイコンを押してください。[アンケート選択]画面が開いたら、「意識調査」を選んでください。表示されている注意書きを読みながら聞いてください。  
意識調査は皆さんの生活と学習の状況について尋ねるものです。回答時間は20分です。[アンケートを開始する]ボタンを押すと計測が始まり、20分後に調査は自動終了します。終了画面が表示されたら、端末には触らないで待っていてください。回答中に操作を誤ったり、トラブルが起きたりした場合は、すぐに先生に知らせてください。」

- ⑨ [受験者ステータス]を更新し、全員が[待機中]になっていることを確認できたら、合図で調査を開始させてください。

- 「[テスト(本調査)/アンケート(意識調査)を開始する]ボタンを選択して、始めてください。」

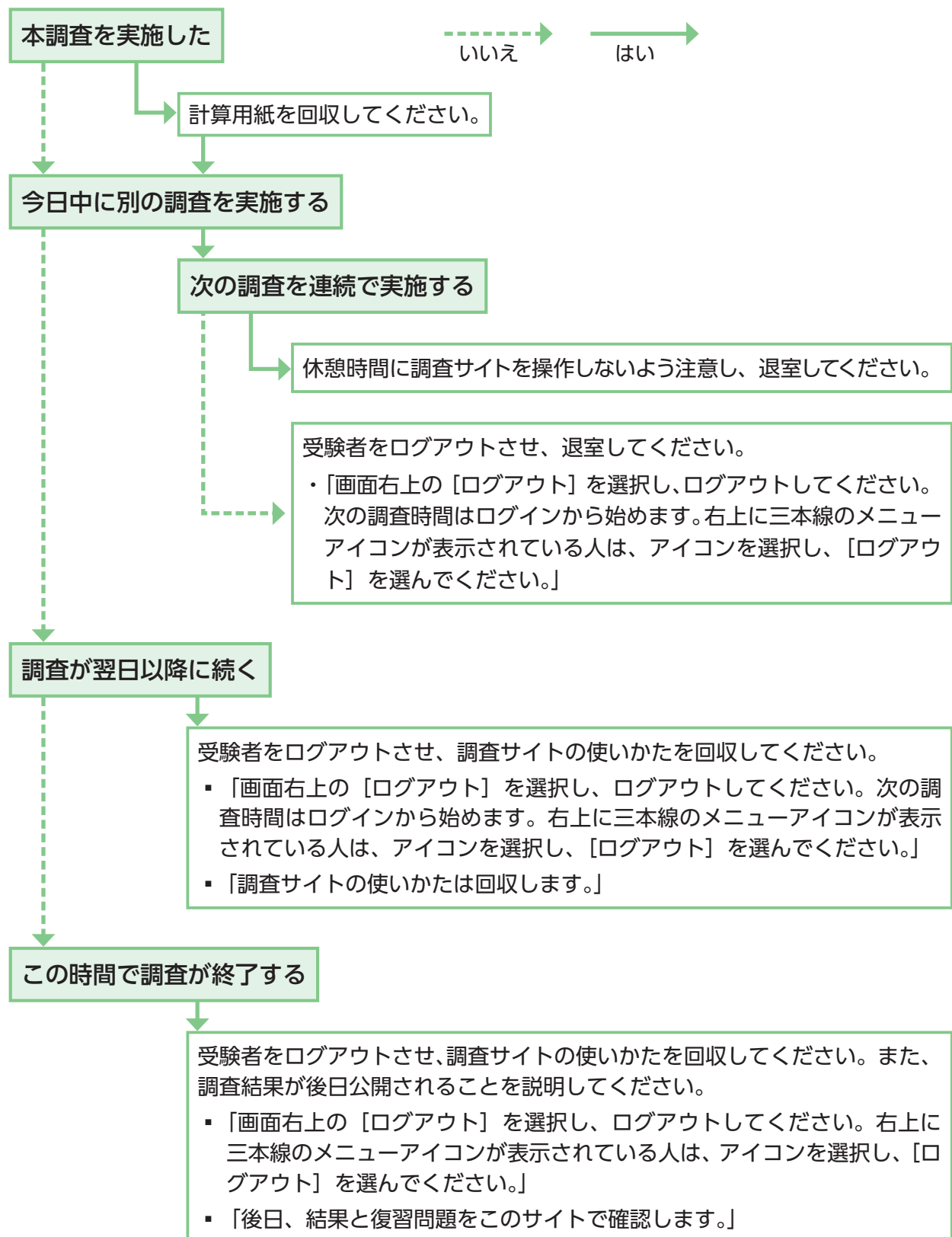
- ⑩ [受験者ステータス]を更新し、全員が[実施中]になっていることを確認してください。

□テストの開始とともに、ステータスの解答列に「\*\*\*」と表示されます。

- ⑪ 解答時間が終了したら[受験者ステータス]を更新し、全員の解答列に解答送信日時が表示されたことを確認してください。

- 開始するタイミングのずれにより、多少のばらつきが発生します。
- 開始が遅れた受験者がいる場合、できるだけ終了を待ってから次に進んでください。
- 解答が「\*\*\*」のまま、受験者ステータスも「完了」に変わらない受験者は、まだ解答画面を表示しています。開始が遅れたかなど、個別に状況を確認してください。

- ⑫ 受験者全員の解答列に解答送信日時が表示されたら調査は終了です。管理者サイトからログアウトし、次項を参照して受験者に説明を行ってください。



- ⑬ 回収した「調査サイトの使いかた」は適切に保管し、次の時間の調査監督者に渡せるようにしてください。調査の終了後は受験者に結果を公開するまで、調査責任者の責任で保管してください。また、本調査後に回収する計算用紙は破棄してください。

## 重 要

調査中にトラブルがあった場合は、対応をご確認・ご検討ください。

### ●予定日に調査を実施できなかった

……各校で判断いただき、別時間または別日での実施をご検討ください。

### ●受験者サイトに調査が表示されない

……校内担当者へ報告し、表示スケジュールの設定を依頼してください。

### ●受験者から「調査が開始できない」と報告された

……受験者の「テスト選択」画面を確認してください。調査名が灰色になり、横に「受験済」と表示されている場合は、調査監督者による操作が必要です（P11）。

### ●実施中に「ICT端末が反応しない」「問題が表示・再生されない」等と報告された

……以下の手順に沿って対応を検討してください。なお、対象テストの選択画面に「受験済」と表示された場合は、調査監督者による操作が必要です（P11）。

- ①30秒～1分ほど待機させ、再度操作を行ってください。
- ②インターネットブラウザの更新を行ってください。
- ③インターネットブラウザを一度閉じ、再度「調査サイトの使いかた」から調査サイトにアクセスし、ログインさせ直してください。
- ④端末を再起動し、再度③の操作を行ってください。
- ⑤予備端末を利用し、再度③の操作を行ってください。

一連の対応等を行っても問題が解消されない、または解答時間が不足すると教室監督者が判断した場合は、調査の再受験をご検討ください。

### ●自動終了時に「終了画面に切り替わらない」と報告された

……上記の手順②まで試し、解消されない場合は別紙「実施のてびき」末尾の「問い合わせ先」へご連絡ください。受験者は調査画面を離れて構いません。

### ●実施中に受験者が調査サイトから離れた（誤って調査を終了させた・ブラウザを消した・電源を落とした）

……解答時間内であれば調査を再開できます。同じICT端末から調査サイトにログインし直させ、再開を尋ねるメッセージ（下図）が表示されることを確認してください。「続きから再開する」を選択すると解答を再開できます。なお、解答時間の計測は停止せず、受験者が書き込んだ画面メモは復元されません。

メッセージが表示されない場合は再受験となります。二次元コードの読み取りをカメラアプリで行えていたか確認のうえ、再解答の許可（P11）を行ってください。同じICT端末で解答を続けられない、トラブル対応によって十分な解答時間を確保できない等の場合も調査の再受験をご検討ください。



### ●実施中に受験者のICT端末のバッテリーが切れた

……解答途中の内容は別端末へ引き継げないため、充電を行いながら調査を再開するか、調査の再実施をご検討ください。

### ●実施中に「ICT端末からリスニング音声聞こえない」と報告された

……端末の音声設定の確認や、予備がある場合はイヤホン（ヘッドホン）の交換を試したうえでテストを一度終了し、再解答の許可を行ってから再受験させてください（P11）。

複数名に発生する、または問題が解決しない場合は、多人数による音声の同時再生が難しくなっている可能性があります。時間を調整し、不具合の出た箇所からCD放送に切り替えて実施することをご検討ください。

### ●その他の不具合

……各学校の情報担当、各市町村教育委員会に連絡するとともに、調査の実施に影響がある場合は、学校の判断により、同日の別時間または別日での実施をご検討ください。

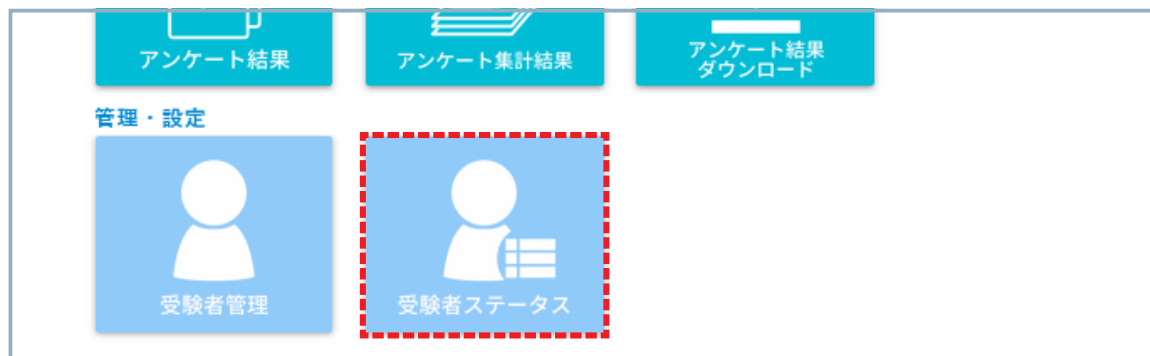
## 管理者サイトの操作

監督者が調査時間中に行う操作は、以下の通りです。

### 受験者ステータスを確認する

調査監督中は、受験者ステータスを適宜確認してください。

①管理者サイトにログインし、メニュー画面から「受験者ステータス」を選択します。



②クラスと調査を選択して監督を始めます。

「部門」で監督するクラスを選択します。プレ調査・本調査では「テスト」を、意識調査では「アンケート」を選択してから、監督する調査を選択します。

画面下部に、選択したクラスに紐付いた全IDが表示されます。「ステータス更新」ボタンを押して受験者ステータスを更新しながら、指示した手順から遅れたり、誤った教科を開始したりしていないか、受験者の状況を監督してください。

※余剰IDのステータスも一覧内に表示されます。受験者がいないIDは監督対象外としてください。

※基本的にID末尾が出席番号と一致します。必要に応じて受験者の名簿を準備してください。

### 受験者ステータス

部門を選択  
SAMPLE ▼ ?

テストグループを選択  
SAMPLE ▼

受験者ステータスを選択  
全ての受験者ステータス ▼ ?

テストを選択  
SAMPLEテスト ▼

2025/08/25 15:49:13時点
🔄 ステータス更新

| No. ◆ | ID ◆ | 部門 ◆   | 受験者ステータス ◆ | 解答 ◆             | アクセス日時 ◆                  |
|-------|------|--------|------------|------------------|---------------------------|
| 1     | 01   | SAMPLE | 選択・待機      | 2025/08/25 15:47 | 2025/08/25 15:47:47 (2分前) |
| 2     | 02   | SAMPLE | 実施         | ***              | 2025/08/25 15:48:04 (1分前) |
| 3     | 03   | SAMPLE | 完了         | 2025/08/25 15:49 | 2025/08/25 15:49:11 (0分前) |

| 受験者ステータスの表示       | 受験者の状況           |
|-------------------|------------------|
| —                 | 未ログイン／ID不使用      |
| ログイン              | ホーム画面等           |
| 選択・待機             | 問題選択画面           |
| 実施                | 解答画面             |
| 実施（選択外のテスト・アンケート） | 指示した教科以外の調査の解答画面 |
| 完了                | 解答送信画面           |

※「中断」は本調査に関係しません。

#### 別集計とする特別支援学級の受験者が、通常の学級で調査を受験する場合

教室内に複数学級の受験者がいる場合の監督方法は、下記を参照してください。

- ・[部門] で適宜クラスを選択し直し、受験者ステータス画面で監督する
- ・[部門] で学校名を選択し、学校内の全受験者IDを表示した受験者ステータス画面で監督する（クラス数の多い学校には適しません）
- ・受験者ステータスとしては通常の学級を表示し、特別支援学級の受験者の端末は目視等で監督する

#### 調査の再解答を許可する

意識調査および本調査の問題は、解答の誤送信や不正行為防止のため、各受験者が1度だけ解答できるように設定されています。受験者が調査時間以外に調査を開始・終了した場合や、誤った問題を開始・終了した場合、調査問題はロックされます。

受験者から調査問題が選択できないと報告を受けた際は受験者の「テスト選択」画面を確認してください。調査問題が選択できず「受験済」と表示されていた場合は、本項に該当します。以下の手順で再解答の許可を行ってください。

※受験者が誤った調査問題を解答中の場合、解答画面の[テストを終了する] ボタンを選択して解答を終了させてから、以下の操作を実施してください。

※調査時間中は③へ進んでください

- ①管理者サイトにログインし、メニュー画面から「受験者ステータス」を選択します。
- ②[部門]で受験者の所属するクラスを選択します。プレ調査・本調査では「テスト」を、意識調査では「アンケート」を選択してから、再解答を許可する調査を選択します。
- ③対象者のID行を確認し、解答（回答）列の「\*\*\*」または解答日時を選択します。

- ④受験者別テスト（アンケート）結果詳細画面が表示されます。表示されている問題が再解答を許可する調査であることを確認し、画面右上の「再受験を可能にする」ボタンを選択してください。

- ⑤受験者を調査サイトに再ログインさせてください。通常と同じ手順で調査を開始できます。

本用紙の操作について、説明動画を用意しています。不明な点がある場合は参照ください。



<https://www.tokyo-horei.co.jp/cbt/45/>

## 特別支援学級に在席する受験者について

特別支援学級に在席している受験者について、校内担当者と連携し、各校の状況を確認したうえで調査を実施してください。

### ▼資料「調査サイトの使いかた」

- ・学校基本調査で特別支援学級の別集計を申請した学校には、通常の学級用に加え、特別支援学級名が印字された調査サイトの使いかたが納品されます。
- ・特別支援学級に在席する受験者には、特別支援学級名が印字された調査サイトの使いかたを配布してください。

### ▼特別支援学級での実施

- ・調査監督者は、特別支援学級用の本用紙（調査監督要領）を調査監督時に利用してください。
- ・ルビ版を利用する場合は、事前に設定を行ってください。
- ・受験者ステータス画面が利用できますが、目視の監督でも問題ありません。

### ▼通常の学級での実施

- ・調査監督者は、通常の学級用の本用紙（調査監督要領）を調査監督時に利用してください。
- ・ルビ版を利用する場合は、事前に設定を行ってください。
- ・調査中の監督方法は、P11を参照してください。